

経営比較分析表（平成29年度決算）

石川県 穴水町

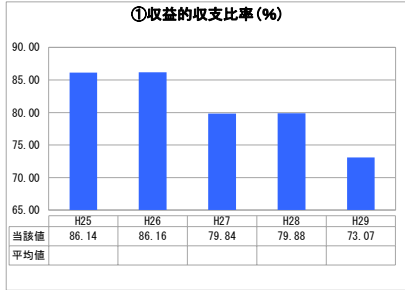
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	39.29	96.92	3,884

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
8,570	183.21	46.78
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,322	1.46	2,275.34

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



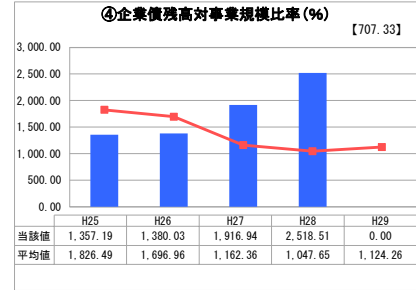
「単年度の収支」



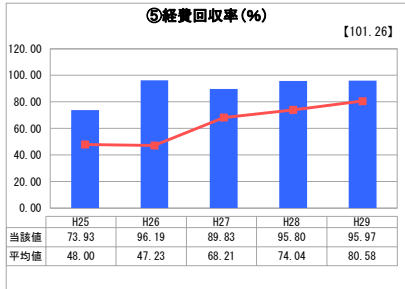
「累積欠損」



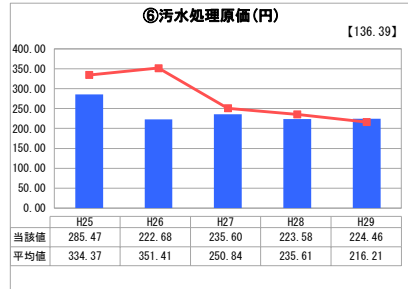
「支払能力」



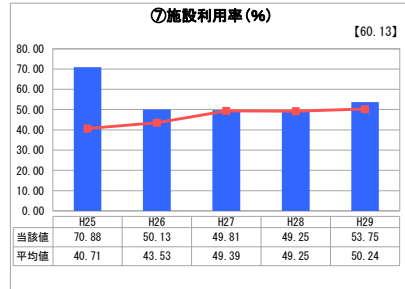
「債務残高」



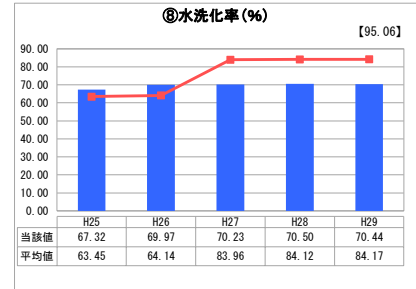
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

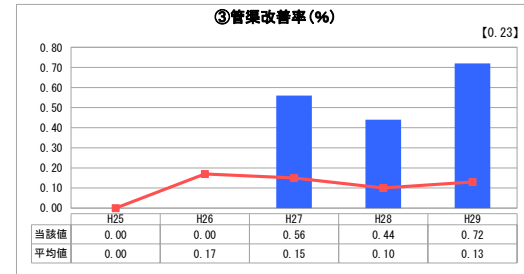
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析概

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率については、料金収入等の収益で、維持管理費等の費用をどの程度賄えているかを表す指標であり、当町は73%に位置し、経営が厳しい状況を示している。安定した使用料収入を図るためにも、下水道接続の推進活動に努める。
 ⑤経費回収率は100%未満であることを、一般会計からの繰入金により賄われていることを示しているが、類似団体平均値と比べると高い回収率である、今後も適正な維持管理に努める。
 ⑥汚水処理原価は、類似団体平均値と同等な数値であることから、今後も適正な維持管理に努める。
 ⑦施設利用率については、類似団体平均値と同等な数値であるが、人口減少に伴う施設規模の適正化の検討が必要と考える。
 ⑧水洗化率は、類似団体平均値と比較して低い数値であるため、更なる普及促進に努める。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率は、H27年度から長寿命化計画及び耐震化計画に基づき、改良したため上昇しました。

全体総括

経営の健全性に向けて、さらなる維持管理の効率化による経費削減、水洗化率の向上に努める必要がある。また、今後、施設の老朽化に伴い更新事業が増加することを踏まえると、更新に係る費用と経営状況を正確に把握し、計画的な施設の更新を行う必要があるため、進捗管理を適切に実施し、経営戦略の事後検証及び更新を行っていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。